

第6回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会

日時：平成25年10月1日（火）13:30～15:30

場所：揖斐川町役場 3F 防災対策室

議 事 次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 第5回推進協議会の議事概要について

(2) 平成24年度の活動報告および平成25年度の活動予定について

(3) その他

(4) 中部電力徳山水力発電所について

4 閉 会

第6回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 資料一覧

資料1 第5回 推進協議会の議事概要

資料2 揖斐川水源地域ビジョン施策について

資料3-1 平成24年度 生命の水と森の活動センター 活動報告

3-2 平成25年度 生命の水と森の活動センター 活動予定

資料4-1 平成24年度徳山ダム 活動報告

4-2 平成25年度徳山ダム 活動予定

資料5 中部地方整備局木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所 活動報告

資料6 岐阜県西濃振興局揖斐事務所 活動報告

資料7 名古屋市上下水道局 活動報告

資料8 西美濃広域観光推進協議会 活動報告

資料9 大垣商工会議所 活動報告

資料10 中部電力株式会社 活動報告

資料11 林野庁 中部森林管理局 岐阜森林管理署 活動報告

資料12 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会規約

別途資料

・徳山水力発電所新設工事 工事進捗状況 (中部電力)

第5回 揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 議事要旨

日 時：平成24年8月27日（月）10:00～11:30

場 所：揖斐川町役場 3F 防災対策室

1. 開会

2. 挨拶（揖斐川町長）

3. 報告およびその審議結果等

（1）平成23年度の活動報告について

- ① 生命（いのち）の水と森の活動センターの活動実績として、①水源地の自然環境保全事業、②自然環境保全教育・研修事業、③水源地を活用した調査・研究協力事業、④治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業、⑤自然を活用した水源地域の活性化事業、⑥情報収集・発信事業を柱とする諸活動が実施されたこと、これらによりH23年度の「水と森の学習館」利用者が14,716名に達したことについて事務局（生命の水と森の活動センター）から報告があった。
- ② 徳山ダムの活動実績として、徳山湖の流木塵芥除去と水質監視、実のなる木を植えよう大作戦などの活動が実施されたことについて、事務局（水資源機構徳山ダム管理所）から報告があった。
- ③ 名古屋市上下水道局から、「木曾三川水源林保全体験」の実施状況として、平成23年8月25日に名古屋市上水道給水区域の小学生とその保護者16組32名が参加し、徳山ダムの見学と木工クラフト体験が実施されたことについて報告があった。
- ④ 木曾川上流河川事務所-横山ダム管理支所から、横山ダムで〈2012 森と湖に親しむ旬間〉に合わせて7月28日に実施されたダム堤体内の見学や中空部でのハンドベル体験、建設当時の記録映像のビデオ上映、及び通年実施しているダム見学会等について報告があった。
- ⑤ 愛知県から水源地域ツーリズムモデルルート作成事業で、ホームページ上に旅情報20コース並びに12スポットを公開したことについて報告があった。
- ⑥ 揖斐土木事務所河川砂防課から、揖斐川町谷汲の小中学生を対象に、飛鳥川の生物調査を7月24日に実施したことについて報告があった。
- ⑦ 中部電力株から、上流域の清掃及び環境パトロールに参加等の活動報告があった。
- ⑧ 揖斐農林事務所から、徳山ダム上流コア山緑化計画について報告があった。
- ⑨ 大垣商工会議所交流産業委員会から、交流産業戦略推進会議が実施した徳山ダムをふくむ西美濃地域の観光バスツアー開催について報告があった。

（2）平成24年度の活動予定について

- ① 生命の水と森の活動センターの事業計画が事務局（生命の水と森の活動センター）から説明された。
- ② 徳山ダムのビジョン取組予定について事務局（水資源機構徳山ダム管理所）から説明された。

（3）中部電力株から徳山水力発電所の工事進捗状況について説明があった。

4. 閉会

以上

揖斐川水源地域ビジョンについて

揖斐川水源地域の将来像(目標像)	
	日本のどまん中を支える日本一の水と森が織りなす流域文化の創造 － みんなで守り、学び、やすらぐ、日本一元気な流域を目指して －
目標像を実現するための3つの基本方針	
	(1) 揖斐の防人・中部の水瓶としての上流域の環境を、みんなで守り育てる (2) 自然の叡智や風土など水源地域そのものを「水と森の自然博物館」として、学び、やすらぐ (3) 流域ぐるみで協働し、流域文化の創造と展開を図る
基本方針を踏まえた5つの取組方針と主な方向	
施 策	(1) 日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	①水環境の保全 ②ダム機能保全のための森林の保全整備 ③自然生態系の保全 ④環境調査
施 策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑥研修の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
施 策	(3) 広域で継続的な交流・連携の推進
施策項目	⑧活動を通じた上下流交流 ⑨教育交流の推進 ⑩県境を越えた広域連携
施 策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑪観光振興 ⑫新たな産業の振興
施 策	(5) みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進
施策項目	⑬情報発信 ⑭人材育成 ⑮啓発活動の推進 ⑯危機管理 ⑰交流の場づくり

資料3-1

いのち

平成24年度生命の水と森の活動センター事業実績書

1 事業の概要

1. 水源地の自然環境保全

(1) 水環境の保全事業

日本一の徳山ダム湖の出現、加えて、国道303号の2車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷広場等周辺施設などへの廃棄物の不法撤去や油流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流河川の清流の確保や河川環境の改善を図るため、国、県、揖斐川町、徳山ダム管理所、漁業協同組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行った。

①水源地域清掃活動

NPOなど団体や流域住民と協働して揖斐川上流域の清掃活動を行った。

5月27日 揖斐川上流クリーン活動 21名参加

(学習館からイビデンの取入れ口まで 約3Km)

9月1日 揖斐川上流水源地域の清掃・環境パトロール 49名参加

9月8日 冠山登山道清掃活動(国道が塚地内で亀裂があり通行止)

(徳山会館付近約3Kmで活動) 35名参加

9月23日 夜叉ヶ池登山清掃活動 30名参加



②水源地域の環境パトロール活動

揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール・公衆トイレの清掃活動を行った。

実施回数 毎週2回 (4月～12月) 72回

(学習館～塚上開田の道路、歩道、駐車場周辺等 約10Km)

(2) 森林の保全事業

森林のもつ水源のかん養、土砂流出防備、水質保全などの公益機能の維持・増進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の保全、森林の管理、森林の整備等を県、揖斐川町、徳山ダム管理所、NPO等と協働して次の取り組みを行った。

①広葉樹の植樹

徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地（コア山）に郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の餌となる（実のなる木）の植栽、保育を行った。

- 7月 8日 徳山ダム上流に「実のなる木を植えよう大作戦」
下草刈り活動 36名参加
(内容 獣害防止カバー設置、下草刈り)
- 10月 9日 北和中学校による実のなる木植樹活動 46名 (100本)
- 10月22日 北方小学校による実のなる木植樹活動 11名 (31本)
- 10月29日 坂内県有林に実のなる木を植えよう大作戦 54名参加
- 11月 4日 第12回徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦
54名参加

②苗木のホームステイ

揖斐川水源地域で取れた木の実を、下流域の小中学校に預けてプランターBOXを作り、秋のコア山植樹まで育成してもらった。

- 4月25日 北和中学校 苗木のホームステイ 中学校2年生 45名
- 5月14日 北方小学校 苗木のホームステイ 小学校4年生 12名

③企業とNPO等が協働した森林づくり

イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などと協働して行う、地球環境保全のための「イビデンの森づくり」活動を行った。

- 4月 7日 イビデンの森植樹祭 227名参加
(ヤマザクラ、ハナモモ、シロモミジ、サルスベリ等)
イビデン株式会社創立100周年記念 桜まつりイベント開催
- 4月18日 新入社員森林活動（高校卒） 60名
- 4月19日 新入社員森林活動（大学卒）120名
(枝打ち、薬剤塗布、アジサイ・ミツバツツジの植樹)
- 6月23日 遊歩道及び植樹エリアの下草刈り 82名参加
- 9月 1日 林道入り口付近の植栽エリアの下草刈り 63名参加





2. 自然環境保全教育・研修事業

(1) 体験学習事業

徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然体系・野生動物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性・自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の活動を行った。

①活動センター主催の体験活動

- ・川遊び体験 2回 76名参加
- ・木工クラフト 2回 59名参加
- ・マイ箸作り 1回 27名参加
- ・炭焼き体験 1回 12名参加
- ・雪とのふれあい体験 2回 21名参加

(クロスカントリー、そり遊び)



②登山道整備 (花房山・杉原山)

徳山ダムが一望できる花房山(標高1,190m)その手前の杉原山(標高789m)へ小中学校児童生徒が安全、快適に登山体験の活動ができるように登山道改修、標識などの整備をした。

登山者数 11団体 373名

③体験学習のためのテキスト等整備

小中学生等の教育交流を行うため、揖斐川上流水源地域の自然を学習する「揖斐川水源地域の植物・ほ乳動物の世界」のテキスト作成。
水源地域の自然景観写真解説集を作成。

④水と森の学習館PR活動

水と森の学習館（徳山ダム資料館）を広く下流住民に理解を得るため、各種イベントなどに参加して、PR活動を行った。

4月22日 揖斐高原花桃フェスターに参加

6月 3日 名古屋水フェスタに参加

7月20日～30日 名古屋中日ビル（写真展）

11月15日 「飛騨・美濃じまん」岐阜・西濃会議（岐阜市）

11月17日 名古屋エコ市に参加

⑤写真コンクール

揖斐川水源地域の山、川、動植物、自然などの魅力をテーマにした第2回写真コンクールを実施した。

応募作品 46点



3. 治水・利水及び水源地域の環境保全の重要性普及啓発事業

(1) 活動を通じた上下流交流、教育交流

揖斐川上流、下流の一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進する。

①徳山ダム水源地見学ツアー

下流域の小学生親子の徳山ダム水源地域の見学や間伐などの水源林保全体験など下流関係市やダム管理者等と活動を行った。

・水源地域の見学 7月28日 32名

8月 8日 44名

8月23日 30名

4. 自然を活用した水源地域の活性化事業

揖斐川町、観光協会、町内体験交流施設等と連帯して、徳山ダムと既存の拠点をつなぐネットワークの形成、魅力ある水源地域の観光ツアー旅行会社などを対

象にPR活動を行った。

- ・岐阜県観光ブランド振興課による「ブラッシュアップ事業」等取材
- ・観光ツアー内容PR
揖斐川水源地を活用した体験活動と連帯したPR活動、情報収集を行った。
(1月14日 国土交通省 平成24年度水源地域活性化調査報告会)

5. 情報収集・発信事業

徳山ダムや水源地域の治水・利水の役割、必要性など水と森の大切さ、おいしい水の源及び学習館の活動内容など情報を発信して上下流交流活動の促進、PRなどを行った。

- ・ホームページ等による情報発信
徳山ダムや水源地域の自然、活動センター之体験学習活動などをホームページで情報発信をした。
- ・徳山ダムや関連施設の総合案内
水と森の学習館、徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行った。



●徳山ダム現地見学案内者数

4月	6団体	112名	(男：64名 女：48名)
5月	24団体	643名	(男：273名 女：370名)
6月	32団体	899名	(男：453名 女：446名)
7月	21団体	499名	(男：220名 女：279名)
8月	34団体	548名	(男：260名 女：288名)
9月	24団体	464名	(男：206名 女：258名)
10月	25団体	594名	(男：300名 女：294名)
11月	30団体	816名	(男：407名 女：409名)
12月	3団体	49名	(男：35名 女：14名)
1月	0団体	0名	(男：0名 女：0名)
2月	0団体	0名	(男：0名 女：0名)
3月	0団体	0名	(男：0名 女：0名)
累計	199団体	4,624名	(男：2,218名 女：2,406名) (対前年比 73.1%)

●水と森の学習・徳山ダム資料館利用者数

4月	1,077名	(男： 745名 女： 332名)
5月	2,556名	(男： 1,362名 女： 1,194名)
6月	2,618名	(男： 1,445名 女： 1,173名)
7月	1,856名	(男： 1,385名 女： 471名)
8月	2,166名	(男： 1,259名 女： 907名)
9月	1,015名	(男： 550名 女： 465名)
10月	2,417名	(男： 1,353名 女： 1,064名)
11月	1,684名	(男： 1,013名 女： 671名)
12月	380名	(男： 294名 女： 86名)
1月	346名	(男： 264名 女： 82名)
2月	299名	(男： 250名 女： 49名)
3月	280名	(男： 230名 女： 50名)
累計	16,694名	(男： 10,150名 女： 6,544名) (対前年比 105.2%)

資料3-2

いのち

平成25年度生命の水と森の活動センター事業計画書

(●は実施日、○は予定 8/31現在)

1 事業の概要

1. 水源地の自然環境保全

(1) 水環境の保全事業

日本一の徳山ダム湖の出現、加えて、国道303号の2車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷広場等周辺施設などへの廃棄物の不法撤去や油流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流河川の清流の確保や河川環境の改善を図るため、国、県、揖斐川町、徳山ダム管理所、漁業協同組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行う。

①水源地域清掃活動

NPOなど団体や流域住民と協働して揖斐川上流域の清掃活動を行う。

- ・揖斐川クリーン作戦 「●5/26、18名参加」
(鶴見プラントからイビデンの取入れ口まで 約3km)
- ・揖斐川上流水源地域クリーン作戦
「○9/21、(対象区域：横山ダム湛水池上流～冠峠)」
- ・冠山登山道クリーン作戦
「○9/28(冠山林道～冠山頂上 林道周辺、登山道約1.2km)」
- ・夜叉ヶ池登山道クリーン作戦
「○10/20(イビデン取水堤～河川、登山道約1.2km)」



②水源地域の環境パトロール活動

揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール・公衆トイレの清掃活動を行う。

実施回数 原則毎週2回 (4月～12月) 72回

- 4/2～7/30 35回(学習館～塚 上開田の道路、歩道、駐車場周辺等 約10km)

(2) 森林の保全事業

森林のもつ水源のかん養、土砂流出防備、水質保全などの公益機能の維持・増

進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の保全、森林の管理、森林の整備等を岐阜県、揖斐川町、徳山ダム管理所、NPO等と協働して次の取り組みを行った。

①広葉樹の植樹

徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地（コア山）に郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の餌となる（実のなる木）の植栽、保育を行う。

「●6/24 下草刈り 13名参加」

「●6/30 下草刈り・獣害防止カバー設置・施肥 参加40名」

○10月 9日 北和中学校による実のなる木植樹活動

○10月18日 北方小学校による実のなる木植樹活動

○10月17日 坂内県有林に実のなる木を植えよう大作戦

○11月 4日 第13回徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦

②苗木のホームステイ

揖斐川水源地域で取れた木の実を、下流域の小中学校に預けてプランターBOXを作り、秋のコア山植樹まで育成してもらう。

●4月17日 北和中学校 苗木のホームステイ 中学校2年生 33名

●4月24日 北方小学校 苗木のホームステイ 小学校4年生 24名

③企業とNPO等が協働した森林づくり

イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などと協働して行う。

地球環境保全のための「イビデンの森づくり」活動を行う。

●4月16日 新入社員森林活動（高校、大学卒） 43名
（アジサイの植樹活動）

●6月22日 遊歩道及び植樹エリアの下草刈り 67名参加

○9月 7日 林道入り口付近の植栽エリアの下草刈り



2. 自然環境保全教育・研修事業

(1) 体験学習事業

徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然体系・野生動物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の活動を行う。

◎活動センター主催の体験活動

- ・川遊び体験 1回 「●8/15 33名参加」
- ・木工クラフト 2回 「●8/15 33名参加」
- ・マイ箸作り 1回
- ・雪とのふれあい体験 5回（1～2月歩くスキー、イグル作り、スノーシュー体験）



◎小中学校等体験学習支援

内容：体験宿泊施設「ふじはしの家」宿泊者や水と森の自然体験学習を支援する。
 実施回数等：100回（町内外の小中学校、子供会など100団体系験活動の支援）
 「4/16～8/31 51回 5,446名支援」



◎登山道整備（花房山・杉原山）

徳山ダムが一望できる花房山（標高1,190m）その手前の杉原山（標高789m）へ小中学校児童生徒が安全、快適に登山体験の活動ができるように登山道改修、標識などの整備をする。

登山者数 「●5月～8月 4団体 157名



◎体験学習のためのテキスト等整備

小中学生等の教育交流を行うため、揖斐川上流水源地域の自然を学習する「揖斐川水源地域の昆虫の世界」のテキスト作成。

◎水と森の学習館PR活動

水と森の学習館（徳山ダム資料館）を広く下流住民に理解を得るため、各種イベントなどに参加して、PR活動を行う。

- 5月12日 揖斐高原花桃フェスターに参加
- 6月 2日 名古屋水フェスタに参加
- 11月 名古屋エコ市に参加



◎写真コンクール

揖斐川水源地域の山、川、動植物、自然などの魅力をテーマにした第3回写真コンクールを実施する。

3. 治水・利水及び水源地域の環境保全の重要性普及啓発事業

活動を通じた上下流交流、教育交流

揖斐川上流、下流の一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進する。

◎徳山ダム水源地見学ツアー

下流域の小学生親子の徳山ダム水源地の見学や間伐などの水源林保全体験など下流関係市やダム管理者等と活動を行う。

- ・水源地の見学&水生生物研修 8月11日 44名
- ・水源地の見学&間伐体験 8月22日 46名

4. 自然を活用した水源地域の活性化事業

揖斐川町、観光協会、町内体験交流施設等と連帯して、徳山ダムと既存の拠点を結ぶネットワークの形成、魅力ある水源地域の観光ツアー旅行会社などを対象にPR活動を行う。

・観光ツアー内容PR

揖斐川水源地を活用した体験活動と連帯したPR活動、情報収集を行う。

5. 情報収集・発信事業

徳山ダムや水源地域の治水・利水の役割、必要性など水と森の大切さ、おいしい水の源及び学習館の活動内容など情報を発信して上下流交流活動の促進、PRを図る。

- ・ホームページ等による情報発信
徳山ダムや水源地域の自然、活動センター之体験学習活動などをホームページで情報発信をする。
- ・徳山ダムや関連施設の総合案内
水と森の学習館、徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行う。

●水と森の学習・徳山ダム資料館利用者数		
4月	692名	(男： 484名 女： 208名)
5月	4,299名	(男：2,216名 女：2,083名)
6月	2,560名	(男：1,421名 女：1,139名)
7月	2,347名	(男：1,136名 女：1,211名)
8月	2,482名	(男：1,378名 女：1,104名)
累計	12,380名	(男： 6,635名 女： 5,745名) (対前年比 120.5%)

平成24年度 ビジョンの取組状況報告

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所

徳山ダム 平成24年度 ビジヨンの取組報告

施策1 日本のだまん中を支える大切な自然環境の保全

- 施策項目** — **水環境の保全**
- ・ダム湖の水質監視……………資料I
- └ **ダム機能保全のための森林の保全整備**
- ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

- 施策項目** — **学習の場の提供**
- ・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

- 施策項目** — **活動を通じた上下流交流**
- ・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

徳山ダム 平成24年度 ビジヨンの取組報告

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料V

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV
- ・ 揖斐川水源地セミナー……………資料IV

ダム湖の水質監視

資料1

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況（貯水池基準点：網場）



調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成24年4月24日
第2回	平成24年5月15日
第3回	平成24年6月22日
第4回	平成24年7月18日
第5回	平成24年8月21日
第6回	平成24年9月26日
第7回	平成24年10月10日
第8回	平成24年11月21日
第9回	平成24年12月15日
第10回	平成25年1月24日
第11回	平成25年2月18日
第12回	平成25年3月25日

調査結果（透報値）は、徳山ダムホームページ『現在のダム状況（水質情報）』に掲載。

苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

：広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目：ダム機能保全のための森林の保全整備

：活動を通じた上下流交流

具体的施策：広葉樹の植樹に取り組む。地域交流を推進する。



活動内容：揖斐川水源地域全体にトチノキ、ナラ、クリ、ブナなどの野生動物の餌となる「実のなる木」を植樹し、その下草刈りや保育作業を通して山の仕事を体験するとともに、生物多様性豊かな森林づくりに取り組める。

平成24年度も昨年度同様、下流地域にお住まいの方々や下流の小中学生・NPO等とともに活動を行う予定。

実施日：下草刈り、獣害防止カバナー設置 平成24年7月8日

苗木のホームステイ(北和中・北方小)

北和中 平成24年10月10日

北方小 平成24年10月22日

実のなる木を植えよう大作戦 平成24年11月4日

主催：NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁協協同組合
財団法人 いびがわ 生命の水と森の活動センター

協力機関：岐阜県、揖斐川町、(独)水資源機構



森と湖に親しむ旬間・水の週間イベント実施

施 策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぐ場として活用

みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施 策 項 目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。

水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（横山ダムと連携した見学ツアー）



受付状況



堤体内案内(ゲート室)



監査廊案内

実 施 日：平成24年7月28日（森と湖に親しむ旬間）、8月1日（水の週間）
参 加 人 数：約200人（2日間合計）

徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料IV

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。
水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（7月18日～9月28日）



徳山ダム号



ダム号車内での説明



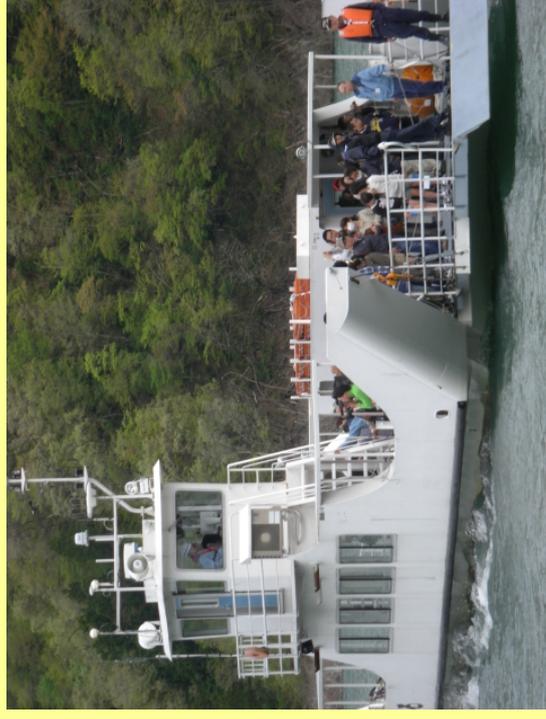
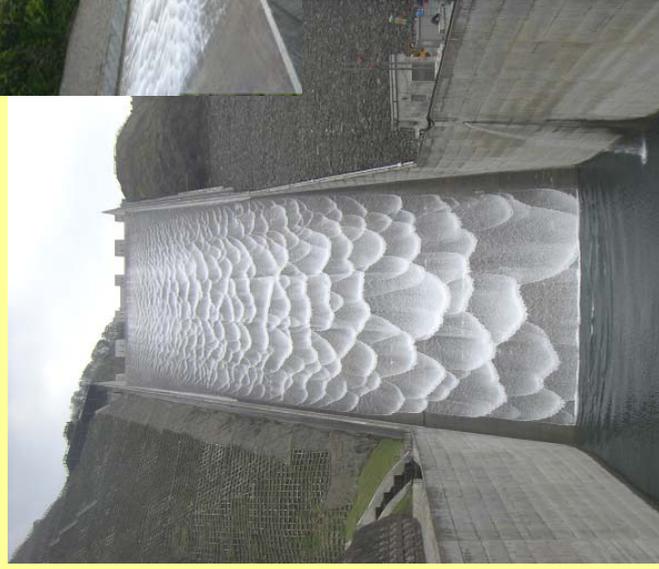
徳山ダム堤体内（ゲート室）

洪水吐きからの放流

資料V

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目：観光振興
具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。

常用洪水吐き2門からの放流を実施



湖上観察会

実施日：ゴールデンウィーク 平成24年5月1日～5月5日の5日間（合計約2,800人）

揖斐川水源地セミナー

資料VI

(平成24年11月17日)

施策：みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：啓発活動の推進

具体的施策：流域住民の参加を促し、みんなで流域を守る体制づくりを推進する。

揖斐川水源地セミナー
～水源地の暮らしと徳山ダムを知ろう～

定員40名 参加費無料

平成24年11月17日(土) 9:30～16:00

第1部 “コンニャク作り体験”
～ コンニャク試食 ～
※調理のできる服装をご準備下さい

第2部 “徳山ダム周辺の自然と日本の湖”
～ 連絡船にて湖上から観察 ～



コンニャク作り体験



湖上観察



徳山ダム施設見学



自然環境に関する講演

実施日：平成24年11月17日(土)
実施内容：コンニャク作り体験、揖斐川水源地の自然環境に関する講演、湖上観察、徳山ダム施設見学
参加人数：約40名
主催：独立行政法人水資源機構、揖斐川町、財団法人いびがわ生命の水と森の学習センター

平成25年度 ビジョンの取組予定

独立行政法人水資源機構
徳山ダム管理所

徳山ダム 平成25年度 ビジヨンの取組予定

施策1 日本のだまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目 — 水環境の保全

・ダム湖の水質監視……………資料I

ダム機能保全のための森林の保全整備

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

施策2 日本一の水と緑に感謝し、学び、やすらぎ場としての活用

施策項目 — 学習の場の提供

・森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III

施策3 広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目 — 活動を通じた上下流交流

・苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦……………資料II

徳山ダム 平成25年度 ビジヨンの取組予定

施策4 水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目 — 観光振興

- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV
- ・ 洪水吐きからの放流……………資料V

施策5 みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目 — 啓発活動の推進

- ・ 森と湖に親しむ旬間・水の週間イベントの実施……………資料III
- ・ 徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）……………資料IV

ダム湖の水質監視

資料1

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

施策項目：水環境の保全

具体的施策：ダム湖の水環境の保全に取り組む

調査状況（貯水池基準点：網場）



調査頻度（定期水質調査）

回数	調査日
第1回	平成25年 4月17日
第2回	平成25年 5月15日
第3回	平成25年 6月28日
第4回	平成25年 7月17日
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	月1回水質調査
第9回	実施予定
第10回	
第11回	
第12回	

調査結果（速報値）は、徳山ダムホームページ『現在のダム状況（水質情報）』に掲載。

苗木のホームステイ・実のなる木を植えよう大作戦

施策：日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全

：広域で継続的な交流・連携の推進

施策項目：ダム機能保全のための森林の保全整備

：活動を通じた上下流交流

具体的施策：広葉樹の植樹に取り組む。地域交流を推進する。



活動内容：揖斐川水源地域全体にトチノキ、ナラ、クリ、ブナなどの野生動物の餌となる「実のなる木」を植樹し、その下草刈りや保育作業を通して山の仕事を体験するとともに、生物多様性豊かな森林づくりに取り組める。

平成25年度も昨年度同様、下流地域にお住まいの方々や下流の小中学生・NPO等とともに活動を行う予定。

実施日：下草刈り、獣害防止カバー設置 平成25年 6月30日
苗木のホームステイ(北和中・北方小)

北和中 平成25年10月 7日

北方小 平成25年10月25日

実のなる木を植えよう大作戦 平成25年11月 4日予定

主催：NPO揖斐自然環境レンジャー、揖斐川中部漁協協同組合

財団法人 いびがわ 生命の水と森の活動センター

協力機関：岐阜県、揖斐川町、(独)水資源機構



下草刈り実施状況
(平成25年6月30日)

森と湖に親しむ旬間・水の週間イベント実施

施 策：日本一の水と森に感謝し、学び、やすらぎ場として活用

みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施 策 項 目：学習の場の提供、啓発活動の推進

具体的施策：豊かな自然環境と地域資源の活用により、効果的な学びの環境づくりを図る。水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内



受付状況



堤体内案内（ゲート室）



監査廊案内

実施予定日：8月1日（水の週間）

※上記イベントを予定しておりますが、出水に伴う通行止めにより中止しました。
※写真は平成24年度に実施した写真を使用しています。

徳山ダム見学ツアー（名阪近鉄バス）

資料IV

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興
みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進

施策項目：観光振興、啓発活動の推進

具体的施策：観光業界との連携のもと、ツアーコースを設定し、観光の振興を図る。
水源地域の価値や役割の周知、ダムの必要性・重要性を理解して頂くための啓発活動を行う。

徳山ダム堤体内（ゲート室・監査廊）の案内（5月1日～11月24日）



徳山ダム号



展望台での説明



徳山ダム堤体内（ゲート室）

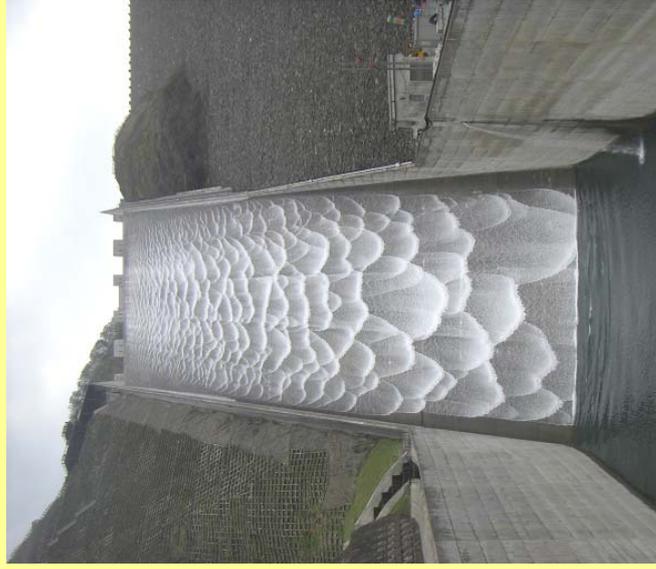
洪水吐きからの放流

施策：水源地域の魅力を活用した産業の振興

施策項目：観光振興

具体的施策：地域観光資源の一つとして、ダム洪水吐きからの放流を実施する。

常用洪水吐き2門からの放流を実施



実施日：ゴールデンウィーク 平成25年5月1日～5日の5日間（合計約3500人）

：徳山ダムの弾力的な運用に伴う洪水吐きからの放流 25年8月21日

資料5

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成24年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	ダム見学会の通年実施
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	通年
内容	<p>横山ダムでは、その中空部を利用して平成22年12月1日公開の「SpaceBattleShipヤマト」の撮影が行われた。 その撮影現場と合わせて、ダム操作室、ダム堤体内を巡り、ダムの概要、役割、効果等を理解していただく事を目的にダム見学案内を実施している。</p> <p>【見学の内容】 ●見学可能日:平日 ●見学時間:10時及び14時から1時間程度 ●受付方法:電話、メール等による事前予約</p> <p>【ダム見学者数】 平成25年4月～8月末 : 719名/5ヶ月 (H24年度実績 1,082名/年)</p> <p>【ダムカード配布枚数】 平成25年4月～8月末 : 1875枚/5ヶ月 (H24年度実績 2,652枚/年)</p>
写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">NEXCOア-</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">徳山ダム号</p>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	森と湖に親しむ旬間において、ダム見学会を実施
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	平成25年7月21日～31日(イベント実施日 7月28日(日))
内 容	<p>横山ダムでは、毎年7月21日～31日の「森と湖に親しむ旬間」にあわせて、我が国でも13ダムしかないダムの内部空間を活用したイベントを実施している。今年度は、7月28日(日)にイベントを開催し、夏休みの自由研究を意識した内容で、子供達が家族と共に楽しんでダムについての学習が行えるよう実施した。</p> <p>【7月28日(日)のイベント内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ダム見学 全国に13基しかない「中空重力式」ダムの中を見学し、ダムの概要、ダムの役割等を理解する。 ●ハンドベル体験 ハンドベルによる中空部の音響の体験を行う。 ●ビデオ放映 横山ダム、徳山ダムの建設当時の記録映像を放映し、当時の建設経緯等を理解する。 ●ダムクイズ ダム見学中にクイズを出題し、ダムの役割等の理解を深める。 <p>【来場者数】 60名 (H24年度115名)</p>
写 真	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ロビー(受付付近)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ダム天端</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ダム中空部内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ダム監査路内</p> </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供 ⑦健康づくりと安らぎの場の提供
具体の施策	ダム見学(通年)、 森と湖に親しむ旬間イベント
団体名等	国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所
実施時期	
内 容	<p>○ダム見学(通年) 引き続き実施予定</p> <p>○森と湖に親しむ旬間イベント 引き続き(毎年)実施予定</p>
写 真	<p>横山ダム見学のご案内</p> <p>ダムの中に空間がある 静しいダムだよ。</p> <p>ダムの中をのぞいてみよう!!</p> <p>※見学には事前予約が必要です ※安全のため、飲酒されている方の見学はお断りします</p> <p>ダムの中</p> <p>★見学について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学は、年末年始を除く平日のみです。 ・見学の時間は午前10時～午後2時～の2回です。見学は約1時間です。 ・降雨や業務等の状況により、見学をお断りする場合があります。 ・見学の申込みは、平日の午後4時までにお願います。 ・各回とも、定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。 <p>★予約先 → 岐阜県揖斐郡揖斐川町東横山1-3-30 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所 TEL: 0585-52-2211 FAX: 0585-52-2227</p> <p>国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所 横山ダム管理支所</p>

資料6

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4)水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑪観光振興
具体の施策	道の駅を拠点に、ダムをはじめ当該地域特性を活かしたまち歩きイベントを実施
団体名等	岐阜県西濃振興局揖斐事務所
実施時期	平成25年10月9日
内 容	<p>■目的 道の駅星のふる里ふじはしを発着拠点に、徳山ダム、横山ダム、東横山発電所を観光資源として活用し、地域資源の認知度向上と今後の観光客誘致に繋げることができるよう、各施設の内部等への見学会を実施予定。</p> <p>■募集概要 ・集合場所:徳山ダム管理所前 ・集合時間:10:00 ・定員:8名(最少催行人員5名) ・料金:3,000円(弁当付・温泉代含む)</p> <p>■参考 <事業概要> 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業(重点分野雇用創造分) 「清流の国ぎふ」まち歩き・みちの観光推進事業 ※県単独事業</p> <p><目的> 岐阜県では、観光消費の拡大による観光産業の基幹産業化をめざし、地域特性を活かした「清流の国ぎふ観光回廊」づくりを目的に、県内各地で周遊滞在型観光を推進しています。 その一環として、近年、長良川沿線流域にて実績をあげている「長良川おんぱく(長良川温泉博覧会)」の成功事例を活用し、西美濃夢源回廊地域及び東濃地区の道の駅を核として特徴有る資源を繋ぐなど、まちの地域資源の発掘・商品化を行い、持続可能な仕組み作りを目指します。</p>
写 真	配布パンフレット「道の駅さんぽ博」P9～P10参照

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4)水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑪観光振興
具体の施策	西美濃夢源回廊協議会主催によるモニターツアー
団体名等	西美濃夢源回廊協議会
実施時期	平成25年8月22日
内 容	<p>■目的 西美濃夢源回廊協議会構成市町である揖斐郡3町、本巣市、神戸町、大垣市の4町2市では連携して広域観光を推進しているが、本地域内外の方々に「西美濃夢源回廊」の良さを知ってもらい、当地域へのニーズを把握するために日帰りバスツアーを実施している。 この度のツアーでは、西美濃夢源回廊内の2鉄道を利用し、徳山ダム of 堤内見学を実施。 一般観光客に向けた徳山ダムの観光資源としての魅力をアピールした。</p> <p>■実施日 平成25年8月22日</p> <p>■ツアー行程 名古屋駅～道の駅「織部の里もとす」～樽見鉄道(織部駅→樽見駅)～うすずみ温泉四季彩館～道の駅「夢さんさん谷汲」～徳山ダム～道の駅「星のふる里ふじはし」～養老鉄道(揖斐駅→大垣駅)～名古屋駅</p> <p>■参加者数 28名 ※実施におきましては、(独)水資源機構徳山ダム管理所にご協力をいただいております。</p>
写 真	   

資料7

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成24年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	木曾三川水源林保全体験
施策項目	(2) 日本一の水と森に学び、やすらぎ場としての活用
具体の施策	⑤学習の場の提供
団体名等	名古屋市上下水道局
実施時期	平成24年8月23日
内 容	<p>■目的 名古屋市上下水道局の給水区域内の小学生(4~6年生)を対象に、名古屋市の水源施設である徳山ダム周辺の山林(水源林)での間伐作業体験等や、徳山ダムの見学を通して、水源林の大切さや森林整備の重要性を学ぶ機会を提供します。</p> <p>■行程 9:00名古屋市役所発 11:25~13:50間伐作業体験 14:00~15:00徳山ダム見学 17:30名古屋市役所着</p> <p>■参加人数 15組30名</p> <p>■25年度 8月22日(木)に実施しました。</p> <p>※実施におきましては、生命の水と森の活動センター、揖斐郡森林組合、(社)木曾三川水源造成公社、(独)水資源機構徳山ダム管理所にご協力いただいています。</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">間伐作業体験</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">徳山ダム見学</p>

資料8

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体及び関係自治体の活動報告について（平成 24 年度）

<p>施策</p>	<p>(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興</p>
<p>施策項目</p>	<p>①観光振興</p>
<p>具体の施策</p>	<p>西美濃地域が持つ豊かな自然と多くの優れた観光資源をPRすることにより、圏域の観光振興と地域活性化を図る。</p>
<p>団体名等</p>	<p>西美濃広域観光推進協議会</p>
<p>実施時期</p>	
<p>内容</p>	<p>(1) 観光客誘致促進キャンペーンの開催 大阪府豊中市で観光キャンペーンを実施（平成 24 年 9 月 22 日～23 日）。 (2) 西美濃観光リーフレットの作成と高速道路サービスエリアの活用 NEXCO 中日本の協力を得て、岐阜・愛知・三重・滋賀県の主要サービスエリアのリーフレットスタンドに、徳山ダムなど、西美濃地域の観光スポットを掲載したリーフレットを設置（平成 24 年 9 月～11 月）。</p>
<p>写真</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>大阪キャンペーン（物販）</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>大阪キャンペーン（PR パネル）</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>大阪キャンペーン（PR ステージ）</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>養老 SA のリーフレットスタンド用 リーフレットの作成</p> </div> </div>

資料9

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成24年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑫新たな産業の振興
具体の施策	地域資源の活用による、交流産業の創出・育成
団体名等	大垣商工会議所交流産業委員会
実施時期	平成24年4月1日～平成25年3月31日
内 容	<p>行政、観光協会、商工会、大学、高校等との連携により「交流産業戦略推進会議」を組織し、交流産業の創出・育成に向け、各種事業を実施した。</p> <p>①西美濃おもてなしバスツアーの開催 ②おもてなしセミナーの開催(講師:クラブツーリズム) ③全国水都ネットワーク会議への参加(主催:大阪商工会議所)</p>
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>西美濃おもてなしバスツアー 高校生による観光案内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>西美濃おもてなしバスツアー 酒蔵見学</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>おもてなしセミナー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>全国水都ネットワーク会議</p> </div> </div>

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	(4) 水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	⑫新たな産業の振興
具体の施策	地域資源の活用による、交流産業の創出・育成
団体名等	大垣商工会議所交流産業委員会
実施時期	平成25年4月1日～平成26年3月31日
内 容	<p>行政、観光協会、商工会、大学、高校等との連携により「交流産業戦略推進会議」を組織し、交流産業の創出・育成に向け、奥の細道むすびの地、水都などの地域資源を活用しながら諸事業を実施する。</p> <p>①西美濃の街道まち歩きスタンプラリーの開催 ②おもてなしセミナーの開催(講師:未定) ③全国水都ネットワーク会議への参加(主催:大阪商工会議所)</p>
写 真	<div data-bbox="443 1144 890 1473" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="922 1420 1214 1451">奥の細道むすびの地記念館</p> <div data-bbox="707 1541 1203 1910" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="421 1854 703 1886">大垣八幡神社・大垣の湧水</p>

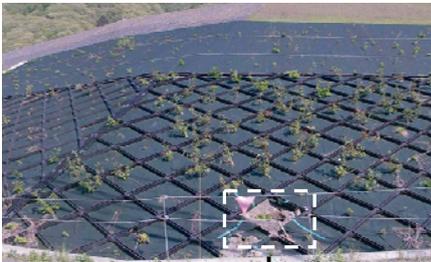
活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(1)日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	①水環境の保全
具体の施策	揖斐川水源地域の環境ハドロール、清掃活動等へ後援および参加することで、揖斐川水源地域の自然環境の保全に協力。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>1 徳山ダム上流に「実のなる木をうえよう大作戦」下刈り活動への参加 【実 施】平成25年6月30日(日) (平成24年7月7日(土)) 【場 所】徳山ダム上流(通称 コア山) 【参加人数】6名</p> <p>2 揖斐川上流水源地域の清掃・環境パトロール活動への後援・参加 【実 施】平成25年9月21日(土)予定 (平成24年9月1日(土)) 【清掃区間】新川尻橋～イビデンダムまで 10km 【参加人数】8名予定</p> <p>3 冠山登山道清掃活動への後援・参加 【実 施】平成25年9月28日(土)予定 (平成24年9月8日(土)) 【清掃場所】冠山登山道(平成24年度は、通行規制により徳山会館周辺に変更) 【参加人数】7名予定</p> <p>4 夜叉ヶ池登山道清掃活動への後援・参加 【実 施】平成25年10月20日(日) (平成24年9月23日(日)) 【清掃場所】夜叉ヶ池登山道 【参加人数】6名予定</p> <p>5 揖斐川流域クリーン大作戦への参加 【実 施】平成25年5月26日(日) 【清掃場所】藤橋会場 【参加人数】2名</p>
写 真	<p>1 徳山ダム上流に 「実のなる木をうえよう大作戦」下刈り活動</p>  <p>2 揖斐川上流水源地域の清掃活動への後援・参加</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(1)日本のどまん中を支える大切な自然環境の保全
施策項目	③自然生態系の保全
具体の施策	徳山水力発電所工事に伴う土捨場の緑化
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年
内 容	<p>平成21年より、生態系・景観保全の観点から潜在自然植生を試み、徳山現地でナラ・カシ・トチ・クルミ等の種子を採取し、当社事務所敷地内等で育苗した苗を平成24年に土捨場へ移植した。</p> <p>また、土捨場法面の一部で芽苗工法等、数種の異なる工法を用いた緑化試験を実施している。</p>
写 真	<p>建設事務所敷地内での育苗 (平成21年～)</p>  <p>土捨場へ移植(平成24年)</p>  <p>土捨場法面緑化試験(平成25年)</p>   

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(2)日本一の水と森に学び、やすらぐ場としての活用
施策項目	⑤学習の場の提供
具体の施策	ダムや水力発電所の役割や機能を紹介し、理解を深めていただく。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>○夏休み特別教室『ダム探検と水力発電』 【実施場所】平成25年8月3日(土)(昨年実績:平成24年8月4日(土)) 【場 所】西平土木管理所 【参加人数】揖斐川町内の児童およびその家族 児童22名 ご家族27名 計49名 【見学箇所】・西平ダム(監査廊含む) ・西平発電所 ・西平土木管理所制御室</p> <p>○平成25年10月中旬予定 揖斐川町立北和中学校 総合学習 2年生 (昨年実績:平成24年10月17日(水))</p>
写 真	<p>○平成25年度 夏休み特別教室の様子</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(4)水源地域の魅力を活用した産業の振興
施策項目	①観光振興
具体の施策	いびがわマラソン、徳山ダム観光放流等の運営協力
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>1 いびがわマラソン 【実 施】平成25年11月10日(日)予定(昨年実績:平成24年11月11日(日)) 【実施内容】・当日の給水係員協力、給水所用地および飲料水の無償提供 ・大会終了後の当該箇所付近の清掃活動 ・係員用駐車場の提供(揖斐川SS、徳山水力建設所) 【参加人数】・当日の給水係 4名予定 ・大会終了後の清掃活動15名予定</p> <p>2 徳山ダム観光放流 【実 施】平成25年5月(GW) 【実施内容】 駐車場誘導係員協力 【参加人数】 延べ12名(2~3名/日)</p>
写 真	<p>1 いびがわマラソン給水係員</p>  <p>2 徳山ダム観光放流</p> 

活動報告〔中部電力〕

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

施策	(5)みんなが支え、みんなを支えるための取組の推進
施策項目	⑮啓発活動の推進(水難事故防止PR活動)
具体の施策	揖斐川筋の漁協・小中学校・教育委員会に対して水難事故防止PR活動を実施。 また、河川入川者に対する注意喚起として水難事故防止PRのぼりを河川付近に設置。
団体名等	中部電力株式会社
実施時期	平成25年
内 容	<p>[具体的内容]</p> <p>〈漁業組合〉 揖斐川上流部3漁組に対し水難事故防止PRと水難事故防止PRポケットティッシュを配布(揖斐川上流・久瀬・揖斐川中部漁組)</p> <p>〈小中学校〉 流域小学校19校(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)、中学校5校(揖斐川町池田町)に対し水力発電所の働きを紹介すると共に、水難事項防止PRおよび水難事故防止PR文具を配布(文具は小学校1年生を対象に配布)</p> <p>〈教育委員会〉 流域教育委員会(揖斐川町、大野町、池田町、神戸町)に対し水難事故防止PRを実施</p> <p>〈のぼり設置〉 河川付近へのぼりを設置(西平ダム下流他12ヶ所)</p>
写 真	<p>水難事故防止PR</p> <p>・水難事故防止PR用チラシ、文具、ポケットティッシュの配布</p>  <p>・のぼり設置</p> 

資料11

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動報告について(平成24年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	揖斐川森林計画区の次期森林計画
施策項目	
具体の施策	森林計画に関する地域住民との懇談会
団体名等	林野庁 中部森林管理局 岐阜森林管理署
実施時期	平成24年9月30日(日曜日)
内 容	<p>国有林外池田町中央公民館 8:20~15:30 現地見学会 3.5 時間、懇談会 2 時間を計画</p> <p>開催趣旨</p> <p>中部森林管理局では、国有林の管理経営の方針、方法を明らかにするため、5年を1期とした森林計画を策定し、これに基づき管理経営を行っています。地域からの情報意見は、今後の計画を考える上での重要な要素であり、森林計画策定の前年度、各計画区内にお住まいの皆さんにご参加いただいて、懇談会を開催しています。</p> <p>当日は、台風のため懇談会のみ実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国有林の森林づくりについて ・国有林の保全と管理について
写 真	

施策	揖斐川森林計画区の次期森林計画					
写真	<p>○国有林の森林計画策定の流れ</p> <p>森林計画の策定前年度</p> <p>国有林に関する情報発信 流域における国有林に対するニーズの把握 「森林計画に関する地域住民との懇談会」 ← H24</p> <p>H25</p> <p>次期森林計画についての 森林管理署の考え方を作成 ← HPで公表、意見募集</p> <p>10月頃</p> <p>森林計画の案を作成 ← HPで公表、意見募集 関係行政機関、学識経験者等の意見聴取</p> <p>12～1月頃</p> <p>森林計画を策定、公表</p> <p>4月</p> <p>H26</p> <p>改定された森林計画に基づき 国有林を管理経営</p>					
	<p>○国有林の森林計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域管理経営計画 管理経営の方針や、その具体的手法などを定める計画</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○管理経営 ○維持及び保存 ○林産物の供給 ○活用 ○国民参加による森林整備 ○その他 </td> </tr> <tr> <td>国有林野施業実施計画 箇所毎の具体的な計画量を定める計画</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○伐採造林量、伐採方法 ○林道 ○治山 ○保護林・緑の回廊 ○レクリエーションの森 ○その他 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※流域ごとに5年を1期とする計画を策定し、5年ごとに改定を行うことになっています。</p>	名称	内容	地域管理経営計画 管理経営の方針や、その具体的手法などを定める計画	<ul style="list-style-type: none"> ○管理経営 ○維持及び保存 ○林産物の供給 ○活用 ○国民参加による森林整備 ○その他 	国有林野施業実施計画 箇所毎の具体的な計画量を定める計画
名称	内容					
地域管理経営計画 管理経営の方針や、その具体的手法などを定める計画	<ul style="list-style-type: none"> ○管理経営 ○維持及び保存 ○林産物の供給 ○活用 ○国民参加による森林整備 ○その他 					
国有林野施業実施計画 箇所毎の具体的な計画量を定める計画	<ul style="list-style-type: none"> ○伐採造林量、伐採方法 ○林道 ○治山 ○保護林・緑の回廊 ○レクリエーションの森 ○その他 					

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会委員が所属する関係団体等の活動計画について(平成25年度)

※(別紙)の施策及び施策項目より選択して頂き記載をお願いいたします。

施策	揖斐川森林計画区の次期森林計画
施策項目	
具体の施策	森林計画の策定
団体名等	林野庁 中部森林管理局 岐阜森林管理署
実施時期	平成25年度策定、平成26年度樹立
内 容	<p>平成26年度を始期とする森林計画(10年間)の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・署の考え方を作成しHPに公表、意見募集 ・森林計画の案を作成 (HPで公表、意見募集、関係機関、学識経験者等の意見聴取) ・森林計画の策定、公表(12月~1月頃)
写 真	<div style="text-align: center;"> <p>揖斐川森林計画区</p> <p>次期森林計画についての森林管理署の考え方</p>  <p>根尾川から能郷白山を望む(大河原国有林)</p> <p>岐阜森林管理署</p> </div>

1. 計画区の概要

本計画の対象は、岐阜県の本巣市、揖斐川町に所在する国有林野9,962haです。当該計画区の国有林野は、揖斐川上流の福井県との県境周辺に主として位置し、林分内容は、ブナ、ナラ等の天然林が88%を占め、登山や自然観察など森林を利用したレクリエーションの場として、多くの人々に利用され、揖斐関ヶ原養老国定公園や揖斐県立自然公園等の自然公園にも指定されています。

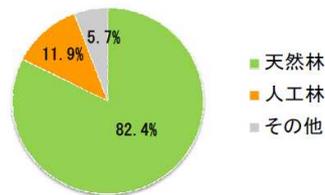
また、地形が急峻で地質的にも不安定な箇所が多いことから、国有林野の全域が保安林に指定されており、豪雨災害等により森林整備に対する関心が高まる中で山地災害防止、地域の水源としての役割を担っています。このため、当該計画区では、山地災害防止や水源涵養機能等保安林の機能を高度に発揮させるように管理経営を行います。

揖斐川森林計画区の森林資源の状況

[国有林野の分布]



ブナ、ナラ等の天然林と、ヒノキを主体とした人工林となっています。



森林（国有林）の面積 9,962ha



※年齢とは、森林の年齢を5年の幅でくくったもの。人工林は、苗木を植栽した年を1年生とし、1～5年生を1年齢、6～10年生を2年齢と数える。

3

2. 次期計画の考え方

(1) 管理経営上の課題

○本計画区の国有林野は、名古屋市など下流部の重要な水源地帯であるとともに、地形が急峻で地質的にも不安定な地質構造であることから、水源涵養機能、山地災害防止機能などの公益的機能の維持増進を図るため、これらの機能が発揮できるように、多様で健全な活力ある森林の整備・保全を推進する必要があります。

○森林・林業の再生を目指し、率先して森林施業における民有林と国有林が一体となった共同施業団地化に取り組みや効率的な利用間伐の推進など木材自給率向上に向けた各種取り組みを進める必要があります。

○福井県境にまたがる越美山地は能郷白山を代表とする山岳自然景観を有し、自然公園等にも指定されていることから、引き続き優れた自然環境を有する森林の維持・保全を図る必要があります。

また、越美山地緑の回廊を中心として、希少野生動植物の生息・生育環境の保全を図る必要があります。

○国民参加の森づくり活動を実施するため、各種NPO法人等と連携し、森林・林業に関する環境教育等を行う必要があります。

4

(2) 計画内容等の考え方

- ①森林施業の基本方針
多様で健全な活力ある森林の整備・保全を推進するため、個別の森林の現況や期待される機能を踏まえ、望ましい森林の姿へ誘導することとし、必要な間伐等の森林施業を行うこととします。
- ②国土保全
近年多発する局地的集中豪雨等による災害に対し、下流域の保全を図るため、治山事業等の実施により早期復旧を推進します。
- ③水源涵養
国内有数の大規模ダムを有する当該流域の水瓶としての機能維持と増進を図るため、天然林の保護と人工林の整備を推進します。



間伐実施箇所(足打谷国有林)



治山谷止工(大河原国有林)

5

- ④生物多様性の保全
優れた自然環境を有し、貴重な動植物が生息・生育する森林について、保護林・緑の回廊を設定し、自然環境の維持・保全に努めます。
- ⑤国民参加の森づくりと森林環境教育の推進
NPO法人等の自主的な森林整備活動や学校等が体験活動を実施するためのフィールドの提供等を行い、環境教育の推進に努めます。



夜叉ヶ池登山道清掃活動

参考

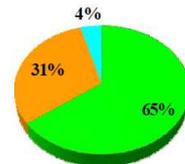
現行計画の概要

(1) 国有林野の管理経営の基本方針

国有林野の管理経営に当たっては、公益重視の管理経営の一層の推進を旨とし、重視すべき機能に応じ、国有林野の機能類型区分を行い、いわゆる公益林として管理経営を行うこととします。国有林野を次の5つの機能類型に区分し、民有林の森林施業との連携に配慮しつつ区分に即した健全で活力のある森林の整備を推進し、それぞれの目的に応じて適切な管理経営を行います。

山地災害防止 タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。
自然維持 タイプ	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。
森林空間利用 タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供及び都市又はその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。
快適環境形成 タイプ	騒音の低減、大気の浄化、木陰の提供等による気象の緩和等人間の居住環境を良好な状態に保全することを重視して森林を守り育てます。
水源涵養 タイプ	水源の涵養などの公益的機能に配慮しながら、持続的・計画的に木材を生産するための森林づくりを行います。

揖斐川森林計画区の機能類型



※森林空間利用タイプ及び快適環境形成タイプはありません。

7

(2) 主要事業の計画

地球温暖化防止のための間伐等の森林吸収源対策、公益重視の管理経営の一層の推進や森林・林業再生への貢献を図るため、計画区における事業意義を踏まえ、平成21年度～平成25年度の5ヶ年間の伐採、更新、保育、林道、治山を計画しています。

伐採量

現行計画量(m3)	
主伐	間伐
5,811	9,189



林道 間伐予定箇所(檜原谷国有林)

更新量

現行計画量(ha)	
人工造林	天然更新
10	—

現行計画量		
	箇所数(箇所)	延長(m)
開設	—	—
改良	12	240

保育量

現行計画量(ha)		
下刈	つる切	除伐
34	—	22

治山

現行計画量(箇所)	
溪間工	7
山腹工	1

8

(3) 国有林野の維持、保存に関する取組

○ 希少な野生動植物の生息・生育環境の保全を目的として能郷白山ブナ植物群落保護林等の保護林、越美山地緑の回廊を設定しており、当該計画区の多くを占めており、その適切な管理を通じ生物多様性を保全しています。

○ ツキノワグマ及びニホンジカによる被害について、被害の実態に応じ、予防等の措置を講ずることとしています。

さらに、鳥獣による各種被害対策や岐阜県が策定した「第11次鳥獣保護事業計画」の取り組みに当たっては、環境行政をはじめ、関係県・関係市町村・関係団体等と連携を図りつつ対応します。



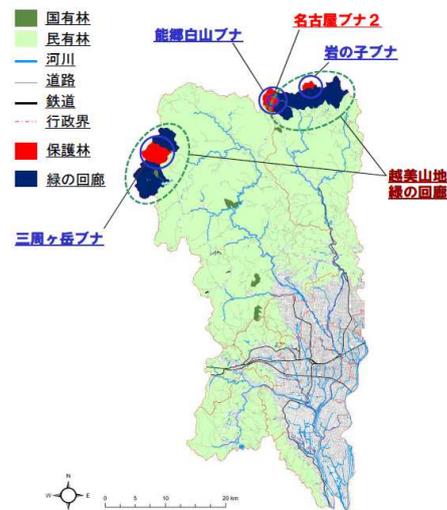
ニホンジカのオス



緑の回廊の林況(大河原国有林)

9

保護林・緑の回廊の種類



保護林等名称	特徴	面積 (ha)
林木遺伝資源保存林	主として、林木の遺伝資源を保存する。	9
植物群落保護林	我が国の代表とするものとして保護を必要とする植物群落などを保護する。	1,954
緑の回廊	野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交連を促すため、保護林同士を連結してネットワークを形成する。	7,260

保護林が4箇所、緑の回廊が1箇所設定されています。



植物群落保護林(大河原国有林)

10

(4) 林産物の供給に関する取組

○当該計画区の揖斐川町中部及び南部に位置する国有林は大部分がヒノキ人工林であり、森林のもつ公益的機能の発揮の観点から、森林の主要な機能の一つである木材生産について、間伐等の森林整備を通じて生産される低質材等有効利用や、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」(再生可能エネルギーの固定価格買取制度)施行に伴う木質エネルギー利用の増加も考慮しながら、木材の安定供給に努めています。

○間伐材の利用促進等にあたり、高密度路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト作業システムの定着を図りつつ、木材の生産・販売に努めています。

○木材の販売にあたっては、持続的・計画的に木材を供給する方針の下で、需要動向に対応して弾力的に行うとともに、市場への販売委託の推進、また、曲がり等を含む間伐材については、需要先へ直送するシステム販売により新規需要開拓と安定的な供給を図っています。



皆伐実施箇所(檜原谷国有林)

11

(5) 国有林野の活用に関する取組

○主として能郷白山を中心に揖斐川上流部に位置し、森林の良さを活かした緑豊かな生活空間等としての活用が期待されていることから、箇所ごとの森林の特徴、利用の形態、地域の要請等を踏まえ、それぞれにふさわしい景観の形成等を図ることとし、地元市町と調整を図りながら活用を推進しています。

(6) 国民の参加による森林の整備

○NPO法人等が行う自主的な森林整備活動へのフィールドの提供や必要な技術指導を行うことなどにより、国民参加による森林づくりを推進することとし、特に自然再生、森林環境教育等に取り組むNPOや教育関係者等への活動支援及び情報提供に努めています。



貸付地の登山道(川上国有林)

12

揖斐川水源地域ビジョン推進協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、「揖斐川水源地域ビジョン推進協議会」（以下「協議会」という）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、揖斐川水源地域ビジョンに基づき、徳山ダム上流域を核とする揖斐川水源地域を流域全体の貴重な財産と位置づけ、水源地域だけではなく、治水・利水の恩恵が及ぶ広域の人達が参画し、揖斐川水源地域の豊かな自然環境を保全するとともに、適切なダム管理との整合を図りながら、広大な自然環境、地域の伝統文化、多様な観光資源等の積極的な利活用を図るため、流域住民、NPO 法人や企業等の各種団体、関係行政機関、水源地域自治体、ダム事業者等が一体となって、個々の役割を果たすとともに、相互の連携・協力の下、ビジョンの着実な推進を図り、もって水源地域の自立的、持続的な活性化に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、以下の項目について実施するものとする。

- (1) ビジョンに位置付けた施策の実施状況の確認
- (2) 着実かつ効率的なビジョン推進のための協議・調整
- (3) 生命の水と森の活動センターの事業内容に関する確認や助言・指導及び活動協力
- (4) その他目的を達成するために必要な事項

(組織等)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって構成する。但し、協議会の中で了解を得たうえで、運営上必要な委員の増減を図ることができる。

- 2 組織の改編等により委員の組織及び職名等が変更となった場合は、組織及び職名等を新たな組織及び職名等に読み替え、その職に就いた者が、協議会の委員を継承する。

(協議会の招集及び成立)

第5条 協議会は、事務局がこれを招集し、揖斐川町長が議長を務める。

2 協議会は、委員の過半数の出席を持って成立する。

3 委員がやむを得ない事由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。

(協議会の開催)

第6条 協議会は、原則として年1回開催する。その他、必要に応じて適宜開催することができる。

(公開)

第7条 協議会は、原則として公開とする。

2 ただし、議長が必要と認めた場合には非公開とすることができる。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、揖斐川町に置くこととし、事務局の運営に関し必要な事項については、独立行政法人 水資源機構 徳山ダム管理所が協力して実施するものとする。

(雑則)

第9条 本規約に定めのない事項については、協議会において別途定める。

付則

この規約は、平成20年2月13日から施行する。